

予算審査特別委員会会議録

会議年月日	令和3年2月22日（月）		
開 会	午前11時7分	閉	会 午前11時28分
場 所	本会議場		
出席委員 （31名）	委員長 砂田 典男 副委員長 米村 京子 委 員 加嶋 辰史 金田 靖典 荻野 正己 浅野 博文 加藤 茂樹 朝野 和隆 雲坂 衛 吉野 恭介 太田 縁 岩永 安子 前田 伸一 石田憲太郎 勝田 鮮二 星見 健蔵 魚崎 勇 横山 明 西村紳一郎 岡田 信俊 吉田 博幸 伊藤 幾子 平野真理子 田村 繁巳 椋田 昇一 秋山 智博 長坂 則翁 上田 孝春 寺坂 寛夫 山田 延孝 上杉 栄一		
欠席委員	足立 考史		
委員外出席	なし		
事務局職員	局 長 森山 武 局 次 長 富田 恵子 局 長 補 佐 米田亜希子 議 事 係 長 毛利 元 調 査 係 長 中川 真理 庶 務 係 主 任 石田久美子 議 事 係 主 任 橋本 圭司 調 査 係 主 事 井上 裕介 議 事 係 主 事 田中 真一		
傍 聴 者	3人		
会議に付した事	別紙のとおり		

午前11時7分 開会

◆**山田延孝委員長** ただいまから、予算審査特別委員会を開会いたします。

本日は、特別委員会設置後、初めての委員会でありますので、委員長が互選されるまで年長の私が、委員長の職務を行います。

初めに、欠席委員について御報告いたします。足立考史委員より入院加療のため、本日の委員会を欠席する旨の届出がありましたので、御報告いたします。

これより、委員長の互選を行います。

委員長の互選については、会議規則第126条第1項の規定により投票で行います。

この投票は、会議規則第126条及び第127条の規定により行われます。

この際お諮りします。会議規則第127条のうち、立会人を置く規定は、このたび準用しないこととしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◆**山田延孝委員長** 御異議なしと認め、そのように決定しました。

なお、この投票には委員長の職務を行っている者にも投票権がありますので申し添えます。

それでは、これより投票により委員長の選出を行います。
議場の出入口を閉鎖します。

[議場閉鎖]

- ◆山田延孝委員長 ただいまの出席委員数は31名であります。
投票用紙を配付させます。

[投票用紙配付]

- ◆山田延孝委員長 投票用紙の配付漏れはありませんか。
〔なし〕と呼ぶ者あり)

- ◆山田延孝委員長 配付漏れなしと認めます。
投票箱を点検します。

[投票箱点検]

- ◆山田延孝委員長 異常なしと認めます。
それでは、投票用紙に単記無記名で記入のうえ、前列加嶋委員より順次投票願います。

[投票]

- ◆山田延孝委員長 投票漏れはありませんか。
〔なし〕と呼ぶ者あり)

- ◆山田延孝委員長 投票漏れなしと認めます。
投票を終了いたします。
議場の出入口を開きます。

[議場開鎖]

- ◆山田延孝委員長 開票を行います。

[開票]

- ◆山田延孝委員長 結果を御報告いたします。
投票総数31票、これは先ほどの出席委員数に符合いたしております。
そのうち有効投票31票、無効投票ゼロ。有効投票中、砂田典男委員31票、以上のとおりであります。
したがって、砂田典男委員が委員長に当選されました。
それでは、就任の御挨拶をお願いいたします。

- ◆砂田典男委員 ただいま、令和3年度予算審査特別委員会の委員長の互選が行われ、委員長に選出されました、会派新生砂田典男です。重要な令和3年度の予算審査に当たり、公平公正な委員会運営に努めてまいりたいと思います。各分科会長をはじめ、各分科員の皆様には慎重審議いただきますようよろしくお願いいたします。(拍手)

- ◆山田延孝委員長 以上で、私の職務を終え委員長と交代いたします。
[砂田典男委員 委員長席へ]

- ◆砂田典男委員長 これより、副委員長の互選を行います。
副委員長の互選につきましては、会議規則第126条第1項の規定により投票で行います。
この投票は会議規則第126条及び第127条の規定により行われます。
この際お諮りします。会議規則第127条のうち、立会人を置く規定はこのたび準用しないこ

ととしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◆砂田典男委員長 御異議なしと認めそのように決定しました。

なお、この投票には委員長にも投票権がありますので申し添えます。

それでは、これより投票により副委員長の選出を行います。

議場の出入口を閉鎖します。

〔議場閉鎖〕

◆砂田典男委員長 ただいまの出席委員数は31名であります。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

◆砂田典男委員長 投票用紙の配付漏れはありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆砂田典男委員長 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

〔投票箱点検〕

◆砂田典男委員長 異常なしと認めます。

それでは、投票用紙に単記無記名で記入のうえ、前列加嶋委員より順次投票願います。

〔投票〕

◆砂田典男委員長 投票漏れはありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆砂田典男委員長 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の出入口を開きます。

〔議場開鎖〕

◆砂田典男委員長 開票を行います。

〔開票〕

◆砂田典男委員長 結果を御報告します。

投票総数31票、これは先のほどの出席委員数に符合いたしております。

そのうち有効投票31票、無効投票ゼロ。有効投票中、米村京子委員31票、以上のとおりであります。

したがって、米村京子委員が副委員長に当選されました。

それでは、就任の御挨拶をお願いいたします。

◆米村京子委員 ただいま予算審査特別委員会の副委員長に選ばれました米村京子でございます。

このたび、令和3年度の予算は今までになく金額が上がっております。その中で、私、委員長を補佐しながら邁進させていただきたいと思っておりますので、皆様の御協力よろしく願います。（拍手）

〔米村京子委員 副委員長席へ〕

◆砂田典男委員長 続きまして、分科会の設置及び審査区分についてお諮りしたいと思います。

審査のため、5つの分科会を設置し、分科会の審査区分については、御手元に配付のとおりとしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◆砂田典男委員長 御異議なしと認めます。したがって、そのように決定しました。

続きまして、分科員の選任を行います。分科員の選任につきましては、委員長において指名したいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◆砂田典男委員長 御異議なしと認め、そのように決定しました。分科員につきましては、御手元に配付のとおり指名します。

次に、分科会の会長及び副会長の選任を行います。本件につきましては、委員長が指名したいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◆砂田典男委員長 御異議なしと認め、そのように決定しました。

総務企画分科会は、会長に吉野恭介委員、副会長に伊藤幾子委員。

福祉保健分科会は、会長に椋田昇一委員、副会長に浅野博文委員。

文教経済分科会は、会長に田村繁巳委員、副会長に朝野和隆委員。

建設水道分科会は、会長に雲坂衛委員、副会長に勝田鮮二委員。

本庁舎跡地等活用分科会は、会長に岡田信俊委員、副会長に勝田鮮二委員をそれぞれ指名いたします。

以上で、本日の日程は終了しました。本日はこれで散会とします。

午前11時28分 閉会

予算審査特別委員会

日 時 令和3年2月22日（月）
本会議終了後
場 所 議場

日 程

- 1 開 会
- 2 委員長の互選
- 3 副委員長の互選
- 4 分科会の設置及び審査区分について
- 5 分科員の選任
- 6 分科会長、分科副会長の選任
- 7 閉 会

予算審査特別委員会審査区分一覧

令和3年2月22日

総務企画分科会

- ・総務部の所管に属する事項（本庁舎跡地等活用分科会の所管に属する部分は除く）
- ・危機管理部の所管に属する事項
- ・企画推進部の所管に属する事項（本庁舎跡地等活用分科会の所管に属する部分は除く）
- ・市民生活部の所管に属する事項
- ・選挙管理委員会の所管に属する事項
- ・監査委員の所管に属する事項
- ・公平委員会の所管に属する事項
- ・他の常任委員会の所管に属しない事項

福祉保健分科会

- ・福祉部の所管に属する事項
- ・健康こども部の所管に属する事項
- ・病院事業の所管に属する事項

文教経済分科会

- ・経済観光部の所管に属する事項
- ・農林水産部の所管に属する事項
- ・教育委員会の所管に属する事項
- ・農業委員会の所管に属する事項

建設水道分科会

- ・都市整備部の所管に属する事項
- ・下水道部の所管に属する事項
- ・水道事業の所管に属する事項

本庁舎跡地等活用分科会

- ・本庁舎跡地等活用分科会の所管に属する事項

予算審査特別委員会分科員名簿

令和3年2月22日

総務企画分科会

吉	野	恭	介	伊	藤	幾	子
加	嶋	辰	史	石	田	憲	太
星	見	健	蔵	横	山		郎
秋	山	智	博	砂	田	典	明

福祉保健分科会

椋	田	昇	一	浅	野	博	文
金	田	靖	典	加	藤	茂	樹
足	立	考	史	魚	崎		勇
上	田	孝	春	寺	坂	寛	夫

文教経済分科会

田	村	繁	已	朝	野	和	隆
岩	永	安	子	米	村	京	子
西	村	紳	一	平	野	真	理
長	坂	則	郎	上	杉	栄	子

建設水道分科会

雲	坂		衛	勝	田	鮮	二
荻	野	正	己	太	田		縁
前	田	伸	一	岡	田	信	俊
吉	田	博	幸	山	田	延	孝

本庁舎跡地等活用分科会

岡	田	信	俊	勝	田	鮮	二
加	嶋	辰	史	朝	野	和	隆
吉	野	恭	介	岩	永	安	子
米	村	京	子	平	野	真	理
上	杉	栄	一				子